

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃ (注1)		保存温度範囲 $\triangle$	-10℃～ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲 $\triangle$	40%～80% (注2)		保存湿度範囲 $\triangle$	40%～70% (注3)	
	電 圧	AC 250V		UL, CSA 定格	電 圧	AC 30V
	電 流 $\triangle$	AWG20～24: 3A AWG26: 2A AWG28: 1A AWG30: 0.5A			電 流 $\triangle$	AWG20～22: 3A AWG24～28: 1A AWG30: 0.5A

### 性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000M $\Omega$ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	耐振性 $\triangle$	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性 $\triangle$	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 $\pm$ 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 1000M $\Omega$ 以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 $\rightarrow$ +5～+35 $\rightarrow$ +85 $\rightarrow$ +5～+35℃ 時間 30 $\rightarrow$ 5～15 $\rightarrow$ 30 $\rightarrow$ 5～15 分 を 5 サイクル 試験する。	①絶縁抵抗: 1000M $\Omega$ 以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—

**備考**

- (注1) 通電時の温度上昇を含みます。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。  
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

	$\Delta$ の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	7	DIS-H-002477	KT. ISHII	HK. UMEHARA	07.09.22
				承認	KJ. KATAYOSE 05.01.05
				検図	TY. OMA 05.01.05
				担当	TS. KUMAZAWA 05.01.05
				製図	TS. KUMAZAWA 05.01.05
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-162334-01	
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	DF1B-*DES-2.5RC	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL541	$\triangle$ 1/1